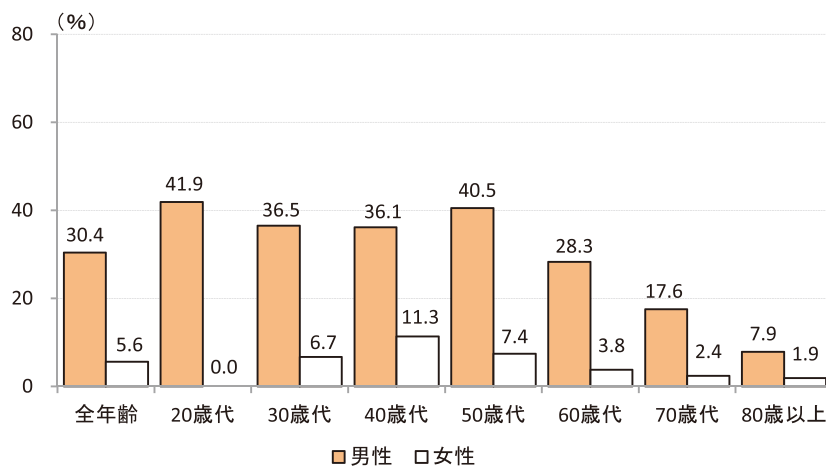


5 喫煙に関する状況

◆喫煙に関すること

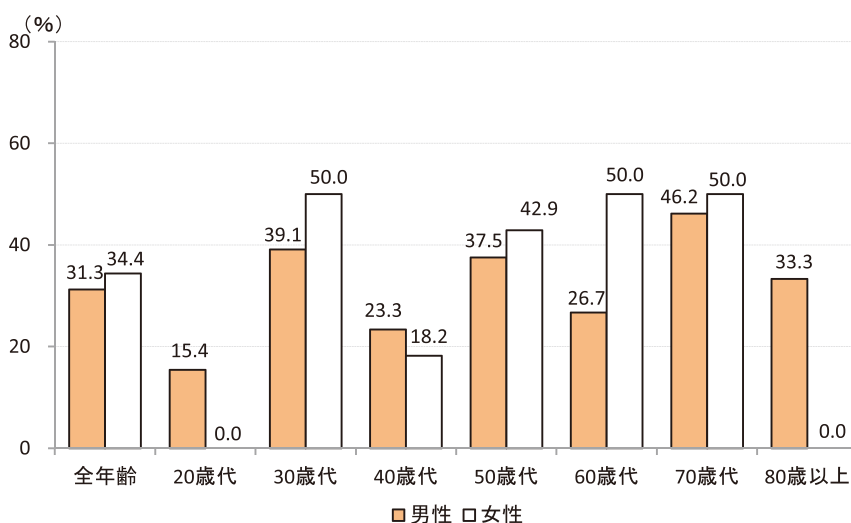
現在、習慣的にたばこを吸っている者の割合は、男性は20歳代の41.9%、女性は40歳代の11.3%が最も高かった。
禁煙に関する意識では、「チャンスがあれば禁煙したいと思う」、「この1か月以内に禁煙する予定である」を合わせると男性は31.3%、女性は34.4%であった。

【図56】 現在習慣的に喫煙している者の割合(性・年齢階級別)



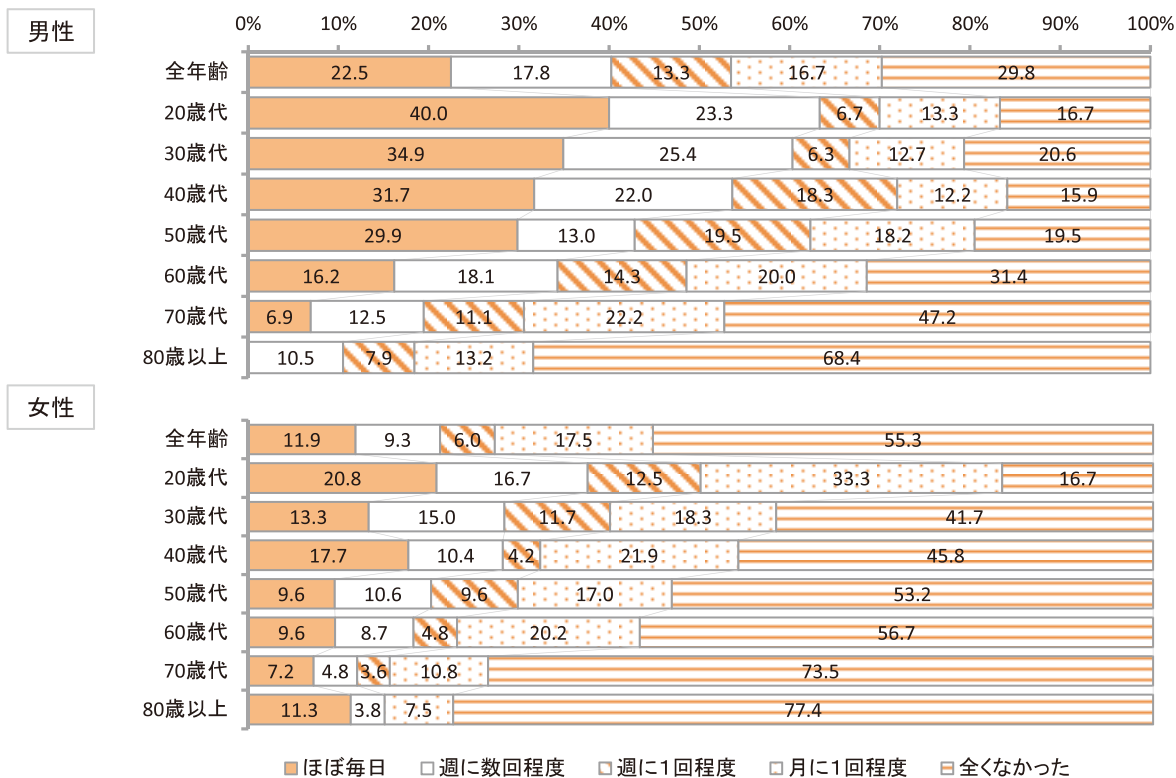
(参考) 第2次県民健康づくり計画「えひめ健康づくり21」の目標
成人の喫煙率
目標値(平成35年度) : 8.2%

【図57】 現在習慣的に喫煙している者におけるたばこをやめたいと思う者の割合(「チャンスがあれば禁煙したいと思う」と「この1か月以内に禁煙をする予定である」と回答した者)(性・年齢階級別)

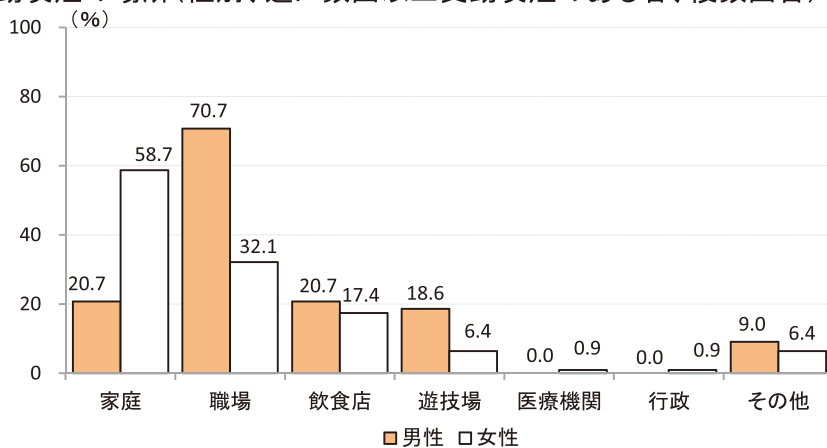


ほぼ毎日受動喫煙の影響を受けている者の割合は、男性が22.5%、女性が11.9%であった。
受動喫煙の場所は、男性は職場が70.7%と最も多く、女性は家庭が58.7%と最も多かった。

【図58】 受動喫煙の状況(性・年齢階級別)



【図59】 受動喫煙の場所(性別、週に数回以上受動喫煙のある者、複数回答)



(参考) 第2次県民健康づくり計画「えひめ健康づくり21」の目標
受動喫煙を受ける者の割合
目標値(平成35年度):
行政機関 0%
医療機関 0%
事業所 受動喫煙のない職場の実現
飲食店 29%

◆喫煙習慣者の年次推移

喫煙習慣者の割合は、男性は20歳代と50歳代を除いて減少傾向だが、女性は20歳代を除いて増加傾向であった。

【図60】 喫煙習慣者の年次推移(性・年齢階級別)

